



KONICA MINOLTA

DIVERSE PLANET ART WOLFE

コニカミノルタプラザ特別企画 アート・ウルフ写真展

2014.1.7 (tue) ▶ 2.2 (sun)

10:30-19:00 会期中無休

KONICA MINOLTA PLAZA ギャラリーA

主催: コニカミノルタ株式会社 入場無料 フレーズの新宿高野 4F



Giving Shape to Ideas





自然は私の世界観や生き方に多大な影響を与えてきました。ウェスト・シアトルで過ごした少年時代、私はよく近所の森で自然の複雑さに触れていました。部屋には集めた鳥の卵や昆虫があふれていました。このように身近な植物や野生動物について学んでいたのです。やがて自然は創作のインスピレーションとなります。青年時代、芸術に目覚めた私は、魅せられた自然を題材に絵を描き始めました。美術を専攻していた学生時代は、エッシャーの変化する模様やスーラの点描画法、旅先で出会ったペトログリフ(岩絵)や象形文字に影響を受けました。絵画一筋だった私ですが、ワシントン大学で美術と美術教育の学位を取得した後は、写真に没頭するようになりました。自然はこれらをつなぐ一本の糸として、生涯存在し続けることとなるのです。

私はさまざまなテーマをもって自らの知的関心や表現を追求してきました。本は最も大切にしてきた自己表現の手段です。1978年以来、出版した写真集は80冊に上ります。これらのプロジェクトを通し、「Diverse Planet(多様な地球)」のイメージが形づくられていきました。私は単に一冊の本のために写真を撮ることはなく、常に複数のアイデアや題材を温めています。たとえば、ケニアで動物の群れの移動を撮影していた時、エッシャーのイメージが浮かびました。これをきっかけに、自然が描く密集や模様の変化を撮影するプロジェクトが始まったのです。こうして生まれた写真集“MIGRATIONS”(大移動)は、さまざまな議論を呼びました。“Rhythms from the Wild”(野生のリズム)では、荒れ狂う自然を印象派的なアプローチで捉えました。人物の撮影も機会あることに継続しており、身体に部族固有の装飾を施した人々のポートレートは“Tribes”(部族の人々)という本になりました。2000年に出版した“THE LIVING WILD”(生ける野生)では、野生動物のみでなくそれを取り巻く風景にもスポットを当てました。これを発展させた“EDGE OF THE EARTH, CORNER OF THE SKY”(地球の果て、空の彼方)は、風景写真だけで構成した初めての写真集です。制作に20年をかけた“Vanishing Act”(消失)は、動物の最も基本的なサバイバル方法である擬態をテーマにしています。2014年には“Earth Is My Witness”(地球、わが証人)を上梓する予定です。作品を通じた自己表現への意欲はとどまるどころを知りません。

自分が遭遇した自然の美しさを、作品を通して皆さまに伝える——これは私の使命だと思います。自然は私の魂を揺さぶるエネルギーであり、創作の強力な原動力です。環境と人類は一体であり、地球ではあらゆるものが連鎖しています。今回展示する一枚一枚の作品から、こうしたメッセージを感じ取っていただければ、これほどうれしいことはありません。

アート・ウルフ



Art Wolfe アート・ウルフ

1951年アメリカ生まれ。ワシントン大学で美術と美術教育学を学ぶ。世界の全大陸で膨大な数の写真を撮影している自然写真家。2013年に北米自然写真協会の生涯功労賞を受賞するほか、アルフレッド・アイゼンシュテット賞などの受賞歴がある。英国王立写真協会の名誉会員、国際環境保護写真家連盟(iLCP)のメンバー。

自然写真のリーディング・フォトグラファーとして世界中から賞賛されるアート・ウルフは、幼少のころから自然に親しみ、他方では商業美術家の母親から影響を受け、大学的美術教育課程で絵画を学びました。学生時代に登山で写真を撮り始め、次第に美術の習練を写真撮影に応用し、色彩感覚と画面構成に優れた独創的な写真作品を数多く生み出してきました。線、形、テクスチャー、光と影といった芸術の構成要素を簡潔な構図に収め、撮影時の感情を鮮明に焼き付ける作品を目指すアート・ウルフ。自然写真の芸術的価値を向上させた功労者として高く評価されています。

写真の芸術性とジャーナリズムを融合させるアート・ウルフは、“Conservation Photography”と呼ばれるジャンルが認知される前から、人々の自然環境に対する保護意識の喚起を目的とした写真表現を切り開いてきました。国際自然保護写真賞へと発展するコンテストを立ち上げ、国際環境保護写真家連盟(iLCP)のメンバーとして活動するほか、国際環境NGOの支援を受けたテレビ番組制作などにも携わっています。

アート・ウルフは、自然界の撮影・記録を通して環境保全に寄与する“Conservation Photography”という基本概念を拡張し、世界各地の伝統文化の固有性・希少性までもその対象として見据えてきました。急速に失われつつある文化や言語を持つ民族のドキュメントに、これまで20年近くにわたって取り組んでいます。

本展では、地球の鼓動を伝える多彩な風景作品やみずみずしい生命の輝きを捉えたワイルドライフ作品、そして希少な文化の映像記録を交えて、自然や文化の多様性の大切さを教えてくれるアート・ウルフの世界をご紹介します。過去の代表作から2013年に撮影された新作までを含めた構成により展示いたします。この機会に是非ともご高覧ください。

コニカミノルタプラザ

〒160-0022 東京都新宿区新宿 3-26-11 新宿高野ビル 4F TEL 03-3225-5001

<http://konicaminolta.jp/plaza/>



twitterアカウント @konicaminoltapl
<http://twitter.com/konicaminoltapl>



Facebookページ コニカミノルタプラザ
<http://www.facebook.com/konicaminoltaplaza>